

魅力石川県

魅力石川县

文：石川县 译：赵宏、常舒婷

石川県は、日本列島の中央部、日本海側の北陸地方に位置し、能登半島が日本海に突き出た、南北に細長い形をしています。加賀百万石^{注1}の歴史や風土に培われた伝統文化・芸能をはじめ、四季折々の風情を奏でる自然景観、心温まる温泉とおもてなしの文化、豊かな食材や地域に根ざした祭りなど多彩な魅力にあふれています。

2015年3月の北陸新幹線金沢開業により、東京から約2時間30分で移動できるようになり、多くの観光客で賑わっています。

石川县位于日本列岛中部、日本海沿岸的北陆地区，辖域内的能登半岛向日本海一侧突出，呈南北走向的狭长状地形。石川县素有“加贺百万石”之称，悠久的历史与风土人情孕育出了丰富的传统文化和表演艺术，这里还有充满四季风情的自然美景、温暖人心的温泉文化和待客之道、丰富的食材和根植于此的民间祭典等，无不散发着多姿多彩的魅力。

2015年3月北陆新干线金泽站开通后，从东京出发仅需2小时30分钟便可到达，因吸引了众多游客前往而热闹非凡。

びけい 美景 美景

兼六園

江戸時代の代表的な大名庭園^{注2}で、茨城県水戸市の偕楽園、岡山県岡山市の後楽園とともに日本三名園と称されています。築庭は1676年に始まり、完成まで約180年を費やしました。また、宏大（広々としたさま）、幽邃（奥深く静かなさま）、人力（人工的であるさま）、蒼古（古びた趣のあるさま）、水泉（池

や滝が多いさま）、眺望（遠くを見渡せるさま）の六勝（6つの景観）を兼ね備えるという意味から命名されました。園内には、ことじ灯籠、雁行橋、霞ヶ池など見どころが多数あります。桜やカキツバタ、紅葉、雪吊り^{注3}と四季折々の美しさが楽しめます。

注1：加賀百万石，加賀百万石，“石”是粮食的体积单位，前田家族的领地加賀藩将加賀国、能登国、越中国收入治下后，生产规模超过了100万石，故称“加賀百万石”。

注2：大名庭園，大名庭园，是指江戸时代直接供职于将军、俸禄在一万石以上的领主所建造的私家庭园。

注3：雪吊り，雪吊，为防止庭院里的树枝被积雪压断而用细绳将它们吊起。

兼六园

兼六园是江户时代最具代表性的大名庭园之一，与茨城县水户市的偕乐园、冈山县冈山市的后乐园并称为“日本三大名园”。庭园始建于1676年，建造历时约180年。因兼具“宏大（宏伟宽阔）”“幽邃（深邃幽静）”“人力（人工建造）”“苍古（古韵芬芳）”

“水泉（多水池或瀑布）”“眺望（可极目远眺）”六大胜景而得“兼六园”之名。园内有很多景点，如琴柱灯笼、雁行桥、霞池等。此外，樱花、燕子花、红叶、雪吊，四季风景各异，美不胜收。



はくせん

白山

標高2702 mで、富士山と並ぶ日本三名山の一つです。石川、富山、岐阜、福井の4県にまたがっています。山頂部から中腹部にわたって多種に渡る高山植物が見られるなど貴重な自然に満ちています。また、ニホンザル、ツキノワグマ、カモシカなどの大型ほ乳動物の宝庫としても高い評価を受けています。古来、信仰の山として長い歴史があり、近年は登山客も増加しています。



白山

白山海拔2702米，与富士山齐名，是“日本三大名山”之一。白山横跨石川、富山、岐阜、福井四县，从山顶到半山腰处分布着多种高山植物，满是大自然的奇珍异宝。另外，这里也是日本猴、黑熊、羚羊等大型哺乳动物的生息繁衍宝库，广受赞誉。自古以来，白山便是人们的“崇拜之山”，近年来也有越来越多的登山者前来攀登白山。



かくせんけい
鶴仙溪

やまなか おんせんがい そ なが だいしょう じがわ けいこく
山中の温泉街に沿って流れる大聖寺川の渓谷で、
じょうりゆう ばし くらたにばし やく くかん
上流のおおろぎ橋から黒谷橋までの約1 kmの区間を
いいます。

けいこくぞ ゆうぼどう せいび こうよう じき
渓谷沿いには遊歩道が整備され、紅葉の時期は、S
じがた ざんしん とくちょう そう
字型の斬新なデザインが特徴の「あやとりはし」、総
ひのき づく ばし なが みごと
ヒノキ造りの「おおろぎ橋」などからの眺めが見事
です。また、えど じだい はいじん まつお ぼしょう まつ たてもの
江戸時代の俳人・松尾芭蕉を祀った建物で
ある ばしょうどう しょいんづくり ぶけ やしき なが くにやきや
芭蕉堂や、書院造の武家屋敷注の中に九谷焼や
えど じだい えし おがたこうりん さくひん てんじ むげん
江戸時代の絵師・尾形光琳の作品を展示している無限
あん かくせんけい なが たんのう ちゃ たの
庵、鶴仙溪の眺めを堪能しながらお茶などを楽しめる
かわどこ しゅうい み ほうふ
「川床」など、周囲の見どころも豊富です。



鶴仙溪

大聖寺川流经山中的温泉街，从其上游的蟋蟀桥到
黒谷橋約1千米的区域被称为鶴仙溪。

步道沿溪谷而建，每到观赏红叶的季节，以新颖的
“S”形设计为主要特征的“绦取桥（翻绳桥）”和全
柏木建造的“蟋蟀桥”，都是观赏红叶美景的绝佳场
所。此外，纪念江戸时代俳人松尾芭蕉的祠堂——芭蕉
堂、陈列着九谷烧和江戸时代画家尾形光琳作品的书院
式建筑武家宅邸——无限庵、可供一边观望鶴仙溪的美
景一边饮茶的“河床”等等，诸如此类值得驻足观赏的
美景比比皆是。



しろよねせんまい だ
白米千枚田

わじまし しろよねまち たなだ うみぞ
輪島市白米町にある棚田です。海沿い1.2 haにわた
きゆうしゃめん まい い じょう た ひろ
る急斜面に1000枚以上の田んぼが広がっており、
ねん くに めいしやう してい おくの と だいひやう かん
2001年には国の名勝に指定され、奥能登を代表する観
こうち した とく やく まんこ
光地として親しまれています。特に、約3万個のLEDが
そうだい げんそうてき いろど
壮大かつ幻想的に彩るイルミネーションイベント「あ

ぜのきらめき」は必見です。

た こうんき はい せま のう さぎょう
田んぼは耕運機も入らないほど狭いため、農作業は
むかし て さぎょう おこな たか ぎじゆつ ろりよく ひつ
昔ながらの手作業で行っており、高い技術と労力が必
よう せんまいだ こうせい のこ ほぞんかつどう ちから
要です。千枚田を後世に残すための保存活動にも力を
い
入れています。

注：武家屋敷，武家宅邸，指主君赏赐给武士的宅邸。

白米千枚田

白米千枚田位于轮岛市白米町，在沿海1.2公顷的斜坡上分布着千余块稻田。2001年，白米千枚田被认定为日本国家级名胜，作为奥能登具有代表性的观光景点被大众所熟知。尤其是梯田灯海节“畔之光”——超过三万颗LED灯将田埂装点得如梦似幻，是不容错过的壮丽美景。

由于田埂狭长，无法使用农耕器械，因此当地至今仍保留着传统的手工耕作模式，这需要高超的技术和（大量的）劳动力。为了将千枚田留与后世，当地正在积极开展保护措施。



巖門

能登半島の代表的な景観である能登金剛^注の中で、特に有名な景勝地です。見所は、海に突き出た岩盤に、浸食によってぽっかりとあいた洞門で、幅6 m、高さ15 m、奥行き60 mもあります。また、洞門の上

严门

“能登金剛”是能登半岛具有代表性的景观名胜，而严门是其中尤为著名的景观。向日本海方向延伸的基岩被海水侵蚀出一扇宽6米、高15米、深60米的洞门。此外，洞门上生长的繁茂的古松也极具观赏价值。附近有围绕鹰巢岩、机具岩、棋盘岛环游的游船，乘船从海上远眺严门，也会给人带来别样的震撼。

に生い茂る老松も一見の価値があります。近くにある鷹の巣岩や机具岩、碁盤島を巡る遊覧船も出ており、海上から眺めはまた違った迫力があります。



千里浜なぎさドライブウェイ

千里浜なぎさドライブウェイは砂の粒子が細かく、海水を含んで固く締まっているため、波打ち際を自動車で走ることのできる国内唯一の海岸となっています。長さは約8 kmあり、沈む夕日を眺めながらのドライブは最高です。

^注：能登金剛，能登金剛，由于岩礁之美一点也不逊色于朝鲜半岛的金剛山，故被命名为“能登金剛”。

千里滨海滨公路

千里滨海岸处的沙粒很小，浸满海水后的沙滩会变得非常紧实，因此千里滨海滨公路是日本唯一一处可以在海浪拍打的沙滩上行车的海岸。这段海岸线长约8千米，在开车兜风的同时欣赏落日余晖，不失为一种绝佳的体验。



おんせん 温泉 温泉

やましるおんせん 山代温泉

むかし こうそう ぎょう き からす きずぐち い わ みず
昔、高僧・行基が、烏が傷口を癒やしている湧き水
み
を見つけたことが山代温泉の始まりと言われています。
いらい ゆ よ なが あい
それ以来「からすの湯」と呼ばれ、永く愛される
めいとう え ど じ だい おんせんが い きょうどうよくじょうちゅう
名湯となりました。江戸時代の温泉街は共同浴場を中
しん つく きょうどうよくじょう そう ゆ そう
心に作られていました。この共同浴場を「総湯」、総
ゆ ちゅうしん しゅうい まちな ゆ が わ よ ほく
湯を中心とした周囲の街並みは湯の曲輪と呼ばれ、北
りくどくとく よ かた ねん たんじょう
陸独特の呼び方となっています。2010年誕生した
ねんちく そう ゆ ふくげん こ そう ゆ
1886年築の総湯を復元した「古総湯」です。

山代温泉

很久以前，高僧行基看到乌鸦用涌出的泉水疗伤而发现了这处温泉，据说这便是山代温泉的起源。自此，山代温泉也被称为“乌鸦温泉”，成为一直以来备受人们喜爱的著名温泉。江戸时代的温泉街主要以公共浴池



为中心发展而来，公共浴池被称为“总汤”，以“总汤”为中心的周边街区名为“汤之曲轮”，这是北陆地区独有的叫法。2010年，当地修缮了1886年建造的公共浴池，称为“古总汤”。



やまなかおんせん 山中温泉

だいしょう じがわ けいこくぞ じゆん わ ふう りよかん なら
大聖寺川の渓谷沿いに純和風の旅館やホテルが並
びます。かいとう ねん ほこ やまなか きく た お ゆ
びます。開湯1300年を誇り、「山中や菊は手折らじ湯
のほひ」とまつお ばしろう く よ でんとう おんせん
のほひ」と松尾芭蕉の句にも詠まれた伝統ある温泉
し き おりおり し ぜん び たんのう
で、四季折々の自然美が堪能できます。

山中温泉

在大圣寺川の溪谷沿岸，纯日式的旅馆和酒店鳞次栉比。拥有1300年悠久历史的山中温泉就如同松尾芭蕉的俳句“山中好水，免折菊花延寿，泉自飘香”中咏叹



的一般，充溢着浓郁的传统文​​化气息，在这里可以欣赏到四季更迭的自然美景。

粟津温泉

加賀市と小松市にある温泉の中でも最古のもので、白山開山の祖・泰澄大師が発見したといわれ、1300年の歴史を誇ります。

無色透明のなめらかな肌触りの湯は美肌効果があるため、美人の湯として有名で、多くの女性ファンがいます。

粟津温泉

粟津温泉是加贺市和小松市温泉乡中最古老的温泉，历史十分悠久，传说是在1300年前被白山的开山之祖泰澄大师发现的。

泉质无色透明，触感顺滑，具有美容功效，因而被称为“美人泉”，深受女性温泉爱好者的青睐。

片山津温泉

白山の姿を湖面に映す柴山瀉のほとりにホテルや旅館が立ち並ぶ風光明媚な湯の町です。夏は毎晩、柴山瀉で開催される納涼花火大会を楽しむことができます。冬にはシベリアから渡り鳥が訪れて羽を休める姿が見られるなど、四季を通じて楽しみの多い温泉地です。

片山津温泉

柴山瀉の湖面上映射着白山的倒影，而湖畔林立的宾馆和旅馆勾勒出风光旖旎的温泉城——片山津温泉。夏天，每晚都可以欣赏在柴山瀉举办的纳凉烟花大会；到了冬天，从西伯利亚飞来的候鸟栖息于此。这里是一年四季都充满着乐趣的温泉胜地。





わくらおんせん 和倉温泉

ほくりく ゆいいつ うみ めん おんせん けんない
北陸で唯一の海に面した温泉として、県内はもとよ
ひろ ぜんこく かんこうきやく した こうおん ほうふ
り広く全国の観光客に親しまれています。高温で豊富
ゆりょう わくらおんせん みりよく ゆた しぜんび しんせん
な湯量が和倉温泉の魅力です。豊かな自然美や新鮮な
ざんかい ちんみ たの しんしん なご
山海の珍味を楽しみながら、心身ともに和むことがで
きます。

和倉温泉

和倉温泉作为北陆地区唯一的海滨温泉，在石川县当地自不必说，也深受日本全国各地游客的喜爱。泉水温度高，温泉水量充足。欣赏美不胜收的自然景观，品尝新鲜的山珍海味，身心都能得到放松。

めいしよきゆうせき けんちく 名所旧跡・建築

名胜古迹和建筑

かなざわじょうこうえん 金沢城公園

にほん だいひょう きんせいじょうかく れきしてきぶん か いさん けん
日本を代表する近世城郭の歴史的文化遺産で、兼
ろくえん なら いしかわけん
六園と並ぶ石川県のシンボルです。2020年には、黒い
なまてしつくい とくちょう ねずみ たもん じょうないさいだい きぼ もくきょう
海鼠漆喰注が特徴の「鼠多門」と城内最大規模の木橋
ねずみ たもんばし めいじき うしな いらいやく ねん
「鼠多門橋」が明治期に失われて以来約140年ぶりに
ふくげんせいび おうじ すがたよみがえ
復元整備され、往時の姿が甦りました。

金沢城公園

金泽城公园作为日本极具代表性的近代城郭历史文化遗产，与兼六园齐名，都是石川县的重要地标。以黑色石灰涂抹的海鼠灰泥为主要特征的“鼠多门”，以及城内规模最大的木桥“鼠多门桥”，在明治时代被烧毁，于2020年被修缮复原，时隔约140年，金泽城公园又恢复了往昔的风采。



なまごしつくい
注：海鼠漆喰，涂抹海鼠灰泥，是日本的一种传统涂墙技术。

ひがし茶屋街

かなざわし だいひょう ちゃやがい
金沢市を代表する茶屋街の1つです。今でも、木虫籠と呼ばれる美しい出格子を用いた古い街並みが残り、昔の面影をとどめています。灯ともし頃（日が暮れて、明かりをつけ始める頃合）になれば、軒灯がともる茶屋から三味線や太鼓の音が聞こえてきます。また、五木寛之の小説『朱鷺の墓』の舞台としても知られています。2001年には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、「街並みの文化財」として保存が進められています。



東茶屋街

東茶屋街は金沢市具有代表性的茶屋街之一，至今仍保留着被称为“木虫籠”样式的美丽的木栅窗户，充满古色古香的韵味。每到掌灯时分（夜幕降临，街灯点亮），从点着门灯的茶馆里传出三味线和太鼓乐曲的声音；这里作为日本作家五木宽之的小说《朱鹭之墓》的故事背景地而为人们熟知。2001年，东茶屋街入选日本国家级重要传统建筑物群保护地，目前当地也在推进实施保护“街道文物”的相关举措。



ながまち ぶけ やしき 長町武家屋敷

むかし どべい いしだたみ のこ ごうか ぶけ やしき た
昔ながらの土塀や石畳が残り、豪華な武家屋敷が建ち並びます。その中でも、代々奉行職^{注1}を歴任したのむらでんべえのぶさだ やしきあと いっぽんこうかい ゆいいつ
野村伝兵衛信貞^{注2}の屋敷跡は一般公開されている唯一のものです。主屋と土塀は国登録有形文化財に登録されており、庭園と見事に調和しています。

ねんはつこう
2009年発行の『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で2つ星に選ばれたほか、米国家庭園専門誌『The Journal of Japanese Gardening』の日本庭園部門^{にほんていえんぶもん}第3位に選ばれるなど、海外からも高い評価を受けています。



注1: 奉行職，奉行是日本武士执政时代的官职名，奉命处理事务。

注2: 野村伝兵衛信貞，传兵卫野村信贞，传兵卫是官职名。



长町武家宅邸

豪华的武家宅邸鳞次栉比，完好地保留了古朴的土墙和石板路。其中，世代历任奉行官位的传兵卫野村信贞的宅邸遗迹是唯一向公众开放的宅邸。庭院建筑与景观交相辉映，主屋和土墙被登记为国家物质文化财产。

在2009年发布的《米其林绿色指南·日本》中，长町武家宅邸被评为二星；此外，在美国一本专门介绍日本庭院的杂志《日本园艺日报》中，也被选为日本庭院组第三名，长町武家宅邸在海外也受到广泛的赞誉。

21世紀美術館

2004年のオープン以来、現代美術館としては異例の集客が続いています。周辺の歴史的な街並みに見事に調和する白く透明性の高い円形の建物は、金沢の新しいシンボルです。

ビジュアルの美しさもさることながら、そのコンセプトも秀逸で、公園のように市民が自由に入出りできるようにデザインされています。

21世紀美術館

21世纪美术馆自2004年开馆以来，以一座现代美术馆来说，吸引的游客之多是史无前例的。美术馆高大的白色透明圆形建筑与周边具有历史风情的街道景观完美融合在一起，是金泽市的新地标。

21世纪美术馆不仅在视觉上给人带来美的享受，其设计理念也非常出众。整体设计与公园类似，市民可以自由出入其中。



かなざわえきつづみもん
金沢駅 鼓門

2005年に金沢駅に建築された鼓門は、金沢の伝統芸術である能楽・加賀宝生で用いる鼓をデザインモチーフとしています。米国旅行雑誌『Travel & Leisure』にて、世界で最も美しい駅の一つに選ばれました。

金泽站鼓门

金泽站鼓门于2005年建成，其设计理念来自金泽传统艺术“能乐·加贺宝生”中的鼓。该车站也被美国旅行杂志《旅游与闲暇》评选为世界上最美的车站之一。



わじまあさいち
輪島朝市

町の一日は朝市の「買うてくだあー」の呼び声から始まり、新鮮な海産物をはじめ干物や野菜、民芸品などを扱う露店が約200軒、朝8時から朝市通りの両側にとろせま狭しと並びます。朝市で売られるものの値段は交渉で決まり、買い手も売り手もこのやりとりを楽しめます。朝市では、奥能登の素朴な人情を感じることができます。



轮岛早市

小镇的一天是从早市的“来买哟”的吆喝声开始的。从早上8点开始，早市的街道两侧就挤满了商家，以新鲜的海产品为主，还有卖干货、蔬菜、民间工艺品的，约200个摊位将街道两边堵得水泄不通。早市上的东西价钱靠双方互相砍价来决定，买家和卖家都乐在其中。来到早市，就能感受到奥能登当地淳朴的人情味。



国立工芸館

2020年、東京国立近代美術館工芸館が石川県に移転し、日本で唯一の工芸を専門とする国立美術館である国立工芸館が誕生しました。日本海側初の国立美術館です。工芸振興の中心施設として、重要無形文化財保持者（人間国宝）や日本芸術院会員の作品約1400点を含む美術工芸作品1900点以上を所蔵しており、工芸の歴史を語る上で欠かせない重要なものとなっています。

日本国立工芸館

2020年，东京国立近代美术馆工艺馆搬迁至石川县，于是日本唯一一处专门以工艺为主的国立美术馆——日本国立工艺馆诞生了。这是日本海沿岸的第一个国立美术馆，作为振兴工艺事业的中心设施，馆内收藏的工艺美术作品有1900余件，其中约1400件为“重要无形文化财产传承人（日本国宝级艺术家）”或日本艺术院会员参与的作品，对于记述工艺事业的发展历史具有不可或缺的重要作用。



金沢港クルーズターミナル

2020年、金沢港にクルーズ船の玄関口となる「金沢港クルーズターミナル」がオープンしました。全面ガラス張りの海側からは日本海を一望でき、夜は美しいライトアップを楽しむことができます。



金泽港邮轮停靠大楼

2020年，位于今泽港的邮轮门户“金泽港邮轮停靠大楼”正式开放。透过海洋一侧的透明玻璃窗可以将日

本海的景色尽收眼底，晚上还可以欣赏到灯火通明的繁华景象。



めいぶつ た もの 名物 (食べ物)

名物 (美食)

かのう 加能ガニ

いしかわけん みず あ あおいろ
石川県で水揚げされるズワイガニで、青色のタグを
つけているのが特徴です。

そこ あみかいきん び はつ かなざわ し けん
底びき網解禁後の初ものは、金沢市をはじめとして県
ないかくち ちんちょう はつふゆ ふうぶつし
内各地で珍重され、初冬の風物詩にもなっています。

加能蟹

加能蟹是雪蟹的一种，从石川县捕捞的雪蟹都会被挂上代表其身份的蓝色标签。

每年解除拖网捕捞禁令后的首次打捞，在以金泽市为首的县内各地都备受重视，这也成为当地初冬的一道风景线。



かん 寒ブリ

いしかわけんでんとう はっこうしょくひん かなざわ ずし
石川県伝統の発酵食品である「金沢かぶら寿司」
か さかな
に欠かせない魚です。

ふゆ らいめい かん たいりょう と まえぶ
冬の雷鳴は、寒ブリが大量に獲れる前触れとして
「ぶりおこし」と呼ばれるなど、いしかわけん ふる
冬を代表する魚として親しまれています。

なな おわんいつたい ぜんこくゆうすう てい ち あみ ち たい いしかわけん
七尾湾一带は全国有数の定置網地帯で、石川県の
ぎょかくりょう ぜんこく ほん ゆび はい
ブリ漁獲量は全国で5本の指に入ります。

寒鰯魚

寒鰯魚是制作石川县传统发酵食品“金泽芜菁寿司”不可缺少的鱼。

冬天的雷声预示着寒鰯鱼的大丰收，这一天象也被当地人称为“鰯鱼起”。在石川县，自古以来，寒鰯鱼便作为冬日的象征，深受人们喜爱。

七尾湾一带是日本国内为数不多的定置网捕捞地帯，因此石川县的鰯鱼捕获量在全国也名列前茅。



あま 甘エビ

ひょうじゆん わ めい いしかわけん
標準和名は「ホッコクアカエビ」ですが、石川県の
ち ほうめい あま いしかわけんさん あま
地方名は「甘エビ」といいます。石川県産の甘エビ
いちば たか ひょうか う よ かた ぜんこく ふきゅう
が市場で高い評価を受け、その呼び方が全国に普及
しました。

いちねん つう ぎょかく たまご だ と
一年を通じて漁獲されますが、卵を抱いたメスが獲
れる秋から冬が旬となっています。

甜虾

甜虾的标准日本名称为“北方长额虾”，但在石川县，人们称它为“甜虾”。因为石川县产的甜虾在市场上备受好评，所以这个名字也被推广到了日本全国。

甜虾一年四季都能捕捞，但秋冬两季是品尝抱籽的雌虾的最佳季节。

わがし 和菓子

ぶ げん か いる こ の こ かなざわ ちゆうしん ちいき
武家文化が色濃く残る金沢を中心とした地域では、
いま ちゃどう たの わがし ぶんか ほつたつ
今なお茶道を楽しむことができ、和菓子の文化も発達
かなざわ にほんさんだい わがしどころ ゆうめい
しました。金沢は日本三大和菓子処としても有名です。

日式点心

在以武士文化色彩浓厚的金泽为中心的地区的，至今仍能体会到茶道的魅力，（用以配茶的）日式点心文化也更为兴盛。金泽作为日本三大日式点心的产地之一而闻名。



にほんしゅ 日本酒

にほんしゅ げんりょう こめ みず いしかわ にほんしゅ
日本酒の原料となる米や水がおいしい石川の日本酒
あじ ぶか たいへんびみ
はとても味わい深く、大変美味です。

日本酒

日本酒の原料は大米和水，因为石川县的大米和水口感甘甜，由此酿造而成的石川日本酒更是味道醇厚，特别好喝。

でんとうこうげい とくさんひん 伝統工芸・特産品

きんぱく 金箔

にほんてくない せいぞう きんぱく かなざわ つく
日本国内で製造される金箔の99%は金沢で作られて
し ない ふくすう きんぱくせいぞうこうじょう せいぞうこうてい
います。市内には複数の金箔製造工場があり、製造工程
けんがく きんぱくは たいけん たの
の見学や金箔貼り体験などを楽しむことができます。

さいきん
最近、ソフトクリームに金箔を1枚贅沢に載せた
きんぱく かんこうきゃく だいにんき
「金箔ソフトクリーム」が観光客に大人気です。

金箔紙

日本国内製造の金箔有99%都产自金泽。金泽市内有多家金箔制造工厂，可以去参观制作工序和体验贴金箔等过程。

传统工艺和特产



近来，在冰激凌上奢侈地放上一整片金箔纸的“金箔冰激凌”备受游客喜爱。



輪島漆

輪島市で生産される漆器です。120以上の工程を経て作られ、日本の伝統工芸品の中でも特に高級とされています。

輪島市内の工房では、製造工程の見学や製造体験を楽しむことができます。

轮岛漆器

轮岛漆器是轮岛市生产的漆器，历经120多道工序制作而成，即便在日本传统工艺品中也属精品。

在轮岛市的漆器制作车间，可以参观制作工序和体验制作的乐趣。

九谷烧

県南部で生産される色絵磁器で、赤・黄・緑・紫・紺青の九谷五彩や金彩を用いた上絵が特徴です。海外でも「ジャパネクタニ」の名で知られています。

瓷器——九谷烧

九谷烧是石川县南部生产的彩绘瓷器，由红、黄、绿、紫、藏青色构成的九谷五彩与金箔共同描绘出花纹是九谷烧的显著特征。九谷烧瓷器在海外也以“日本九谷烧”之名声名远播。



加賀友禅

友禅は日本の伝統的な布を染色する工芸の1つで、加賀友禅は県南部に伝わります。1712年、宮崎友禅齋が京都から金沢に移り住み、加賀染を発展させたのが始まりです。淡彩である京友禅に比べて多彩で濃い色

調が特徴で、独自の雰囲気醸し出しています。冬にはひがし茶屋街、主計町のそばを流れる浅野川で友禅流し^注も行われ、冬の風物詩となっています。

注：友禅流し，友禅布匹漂洗工序，指布匹染色后通过在河流处冲洗，去除多余的染料的过程。

加贺友禅

“友禅”是日本传统的布料染色工艺之一，“加贺友禅”这种染色方法主要流行于石川县南部地区。1712年，宫崎友禅斋从京都搬至金泽居住，开始发展“加贺染”这一染色方式。与色彩淡雅的“京友禅”相比，“加贺友禅”的色彩更加丰富、色调偏深，进而展现出一种独特的风格。

到了冬天，在流经东茶屋街、主计町的河流浅野川等地，都要举行友禅布匹的漂洗工序，这也成为冬日里一道亮丽的风景线。



文化・イベント 文化和活动

青柏祭

毎年5月3日～5月5日に開催される大地主神社の春祭りです。神饌を青い柏の葉に盛ってそなえる儀式にちなんでこの名がつけました。この祭りの呼び物は高さ12 m、重さ20 t、車輪直径2 mという日本一の大きさを誇る曳山の「でか山」です。市内の鍛冶町・府中町・魚町から3台の曳山が奉納され、その豪壮な姿を競い合います。「青柏祭の曳山行事」は2016年に国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に登録されました。

青柏祭

青柏祭は毎年5月3日至5月5日在大地主神社举行的春季祭典活动。因将祭神的供品摆放在青柏叶上而得名。这一祭奠活动中最受欢迎的节目便是日本最大的彩车“曳山”巡游，“曳山”高12米、重20吨，车轮直径



为2米。来自市内的鍛冶町、府中町和鱼町敬奉的三辆彩车竞相展示雄壮之态。2016年，“青柏祭彩车巡游”被联合国教科文组织（UNESCO）列入世界非物质文化遗产名录。

能登のキリコ祭り

2015年に日本遺産に認定された「能登のキリコ祭り」は、夏から秋にかけて能登各地で行われます。

「キリコ」とは切子灯笼の略称で、祭りに華を添える祭礼大道具です。直方体の行灯の形をしており、四面に張られた白い和紙には文字や紋、武者絵などが描かれ、中に明かりを灯すとそれらが幻想的に浮かび上がります。大きさは高さ12m超、100人以上の担ぎ手を要する巨大なものから、幼児が担ぐ可愛いものまで大小さまざま、祭り毎に特色があります。



能登切子灯笼祭

能登切子灯笼祭是夏秋两季在能登各地举行的祭典活动，2015年被认定为日本文化遗产。“切子”是“切子灯笼”的简称，这种灯笼是能为祭典活动锦上添花的大型道具。灯笼整体呈长方体状，四面糊着白色的日本纸，

纸上绘有文字、花纹、武者图等样式，点亮灯笼后这些图案便会浮现出来，极为梦幻。灯笼大小不一，大的灯笼甚至超过12米，要100多个人才能扛起；也有小朋友就能挑起的可爱小灯笼，无不展现出祭典独特的魅力。

お旅祭り

小松市で毎年5月に行われているお祭りです。350年あまりの歴史を持ち、豪華絢爛な曳山と可憐な子供歌舞伎が有名です。1766年から藩政末期まで10基あったとされる曳山のうち8基が大切に保存され、祭り期間中は各町で展示されます。子供歌舞伎は武蔵秩父

(埼玉県)、近江長浜(滋賀県)とともに日本三大子供歌舞伎として知られ、8基の曳山が勢揃いし、ライブアップされた曳山で子供歌舞伎が上演される「曳山八基曳揃え」が人気を集めています。

旅祭

旅祭是每年5月在小松市举行的祭典活动。此项祭典已有350余年的历史，以华丽的彩车和可爱的儿童歌舞伎而闻名。从1766年到藩政末期制作的10辆彩车中，有8辆保存完好，祭典期间会在各个街道展出。小松市儿童歌舞伎与武蔵秩父(埼玉县)、近江长浜(滋贺县)两地的儿童歌舞伎作为日本三大儿童歌舞伎为人们熟知。8辆彩车聚集排列，孩子们在灯火璀璨的彩车上表演着歌舞伎，此番场景深受广大游客喜爱。



御陣乗太鼓

輪島市名舟町に伝わる郷土芸能で、県の無形民俗文化財に指定されています。1577年、上杉謙信の軍勢に攻め込まれた時に、名舟の村人たちが鬼や亡霊の面をつけ、海藻で作った髪を振り乱し、太鼓を打ち鳴らしながら奇襲を仕掛け、上杉軍を追い払ったとされ、今日まで祭りの行事として伝えられています。

御陣乗太鼓

御陣乗太鼓は流传于轮岛市名舟町的民间艺术，被认定为石川县的无形民俗文化财产。1577年，上杉谦信率领军队攻打名舟时，当地的村民戴着鬼怪及亡灵的面具，披散着海藻制成的假发，敲鼓示威吓退了上杉军。这项风俗被保留至今，每年当地都会举行祭典活动。



交通アクセス

航空

上海浦东国際空港～小松空港 片道約3時間10分

陸路

小松空港～JR金沢駅 空港連絡バスで片道約40分

交通方式

航空

上海浦东国际机场～小松机场 单程约3小时10分钟

陸路

小松机场～JR金泽站 乘坐机场大巴，单程约40分钟

制作協力：日本国自治体国際化協会北京事務所 (CLAIR, Beijing)

本文协助单位：日本自治体国际化协会北京事务所 (CLAIR, Beijing)